

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		自治振興センター管理運営事業		課名	地域自治振興課	事業No.	22
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
法令・例規等			飯田市自治振興センター処務規則				
事業目的		対象	市役所各自治振興センター				
		意図	来庁者に各種の行政サービスを提供するため、施設の維持管理をしながら自治振興センターの運営を行います。				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・自治振興センターは、行政の窓口サービスを行うとともに地区の自治振興の拠点として地域と協働して地域振興に取り組みました。 ・また、自治振興センター施設の維持管理を行いました。		施設の維持管理及び事務経費				72,353				
			会計年度任用職員				4,836				
		その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	サービス拠点施設数(自治振興センター数)	個所	15	15							
3年度決算(千円)	予算額	85,967	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	77,189	(そ) 使用料(自治振興センター等) 16千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 財産収入(土地貸付料) 428千円							
		県支出金	0	(そ) 諸収入(庁舎分担金等) 2,275千円							
		地方債	0	(そ) その他雑入 259千円							
		その他	2,978								
一般財源	74,211										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	6	10	1	80,359	72,353	自治振興センター管理費
2	1	2	1	6	1	3	5,608	4,836	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	少子高齢化が進む地区において、行政の窓口サービス及び地区の自治振興の拠点としての機能発揮が求められています。また、老朽化が進む施設に対して、計画的に修繕工事を実施しながら長寿命化を図る必要性が高まっています。
上記の課題解決のための有効策	自治振興センターの機能発揮のための適切な管理運営を行っていきます。また、老朽化が進む自治振興センターの施設の状況を十分に確認したうえで、効果的な修繕について検討し、計画的に進めます。
次年度に向けての取り組み	自治振興センター機能を十分に発揮するため、引き続き適正な自治振興センターの維持管理及び運営を行います。 県自治振興センター、南信濃自治センターの設備の老朽化に伴う更新を行います。